

平成26年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート【特別会計用】

実施計画

1 基本事項

部等名	総合医療センター（事務部）	課等名	経営企画課	記入者名	新森 章悟	内線	1230
事務事業名	大学院生修学資金貸付事業		事業期間	平成 24 年度 ～ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	思いやりと温かさをはぐくむ健康・福祉のまちづくり					
	施策	医療体制の充実					
	細施策	医療供給体制の充実					
根拠法令・条例、関連計画等	出水市病院事業大学院生修学資金貸付条例・出水市病院事業大学院生修学資金貸付条例施行規程						
予算細々目名	大学院生修学資金貸付		会計	款	項	目	細目
				1	4	1	

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

医師として出水総合医療センターに勤務しようとする大学院生に対し、修学に必要な資金を貸し付けることにより、地域において必要な医師の確保を図ることを目的とする。

3 事務事業の概要

H25年度の事業概要	H26年度の事業概要・計画	H27年度の事業計画	H28年度の事業計画
（募集人員） 大学院生10名 （貸付期間） 決定月から大学院卒業まで （貸付金額） 月額10万円 （返金免除） 貸付期間の2倍の期間内に、貸付期間と同期間勤務すれば全額免除	（募集人員） 大学院生5名（申込者が募集人員をを超えた場合は補正で対応） （貸付期間） 決定月から大学院卒業まで （貸付金額） 月額10万円 （返金免除） 貸付期間の2倍の期間内に、貸付期間と同期間勤務すれば全額免除	H26年度事業の継続	H26年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
大学院の修学期間において医師として出水総合医療センターに勤務しようとする大学院生	貸付決定の月から大学院卒業の月まで、月額10万円の修学資金の貸付を行う。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
出水総合医療センターにおいて必要な医師の確保を図る。	

# 事務事業評価（事後評価）

## 1 指標の推移

区分	指標名	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終目標	
			実績	実績	実績	目標	目標	目標	年度	目標値
活動指標	① 周知大学院数	箇所		10	10	10	10	10		
	② 赴任医師への周知	人		0	2	2	2	2		
成果指標	① 貸付者数	人		0	2	5	5	5		
	②									

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

## 2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある	理由 九州各大学院及び赴任医師（大学院生）に対し周知を行っている。周知範囲を広げることで意図を向上させる事が考えられる。
有効性	廃止・休止した場合の影響はありますか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	理由 貸付期間の2倍の期間内に、貸付期間と同期間、病院事業に医師として勤務してもらう制度であり、将来の医師確保策であることから、将来への影響はあると考える。
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 医師確保活動は一定の成果が出るまでは時間を要する。貸与金額、期間等を減らしてコストを削減すれば、関心度が低くなり、医師確保に支障を来すものと思われる。
効率性	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	理由 ドクターバンク事業を補完する制度であり、他に類似の事業はない。
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）	
	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	理由 勤務実績に応じて貸付金の償還を免除するものであり、病院側への寄与によって免除するものである。【免除要件】修学資金の貸付通算期間の2倍に相当する期間を経過する日までに、貸付通算期間、常時勤務する医師として業務に従事したとき。
その他	他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください）	
	薩摩川内市：医療福祉従事者奨学資金貸与制度（甌島地域の医療従事者確保） ※大学院生に限定されたものではなく、各種医療福祉従事者が対象	

## 3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	医師を目指す学生等にとって修学資金は魅力のある制度であり、また、医師確保につながる重要な制度であることから、今後も継続して取り組む必要があると思われる。

## 4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

## 5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に現行のまま継続とする。